

令和5年度第2回岐阜県教科用図書飛騨地区採択協議会（議事録）

- 1 期 日 令和5年7月14日（金）
- 2 開催時間 9:00～16:00
- 3 開催場所 高山市教育研究所 多目的室
- 4 参加者 飛騨地区採択協議会委員 21名
飛騨地区採択協議会事務局（高山市教育委員会学校教育課職員）1名
司会：事務局 説明：事務局 協議進行：会長

5 議事録

司 会	<input type="checkbox"/> 令和5年度第2回岐阜県教科用図書飛騨地区採択協議会に、委員の皆様には御多用の中、お集まりいただき、ありがとうございます。 本日、司会は事務局の高山市教育委員会が務めさせていただきます。よろしくお願ひします。資料1ページの規約に則り進めていきます。
司 会	【開会の言葉】 <input type="checkbox"/> はじめに、開会の言葉を、飛騨地区採択協議会副会長沖畑康子飛騨市教育長様よりいただきます。
副会長	<input type="checkbox"/> 皆様おはようございます。心配していた雨でしたが、こうして集まることができてよかったです。事務局の皆さんもいろいろなお配慮をありがとうございます。これまで、それぞれの研究員が真剣に吟味してきました。ちょっとした疑問でもお聞きいただき、いろいろなことを明らかにし、子どもたちにとって一番良い教科書を決めていきたいと思ひます。これより令和5年度第2回岐阜県教科用図書飛騨地区採択協議会を開会します。
司 会	【飛騨地区採択協議会会長あいさつ】 <input type="checkbox"/> 続きまして、飛騨地区採択協議会会長中野谷康司高山市教育長がご挨拶いたします。
会 長	<input type="checkbox"/> 皆様おはようございます。雨の関係で心配しましたが、集まって会議ができることをうれしく思ひます。本日の会議は、来年度から使用する小・中学校の教科書で、中学校は令和2年度採択替えをしたので、その通りでよいのかを確認します。小学校は新しい教科書の採択替えをしなくてはならないので、選定をします。ここで選定したものを3市1村の教育委員会で採択を決議していただくという流れになっています。今日は選定の教科書をここでまとめていただき、教育委員会で提案するものを決めていただくこととなりますのでよろしくお願ひします。 議事録もやがてHPで公開されるということになっておりますので、発言等に関しましても公開対象となる、9月1日以降は公開となることを承知いただきたいと思ひます。ただし、自分の考えや疑問点を言っただくことは、非常に重要です。それぞれ研究員が5名から7名、一つの教科等について慎重に調査してまいりましたので、それについてよく聴いていただき、自分の考えや疑問点を言っただくますと助かります。どうかよろしくお願ひします。 なお、16:30を終了の見込みとしており、長丁場となりますが、よろしくお願ひします。なお、公正確保ということがご意見の基盤となりますので、よろしくお

	<p>願いたします。</p>
司 会	<p>□本日の会議は、資料 1 ページの規約第 10 条に示されたように、会の成立には半数以上の委員の出席が必要ですが、本日全員の参加をいただいておりますので、協議会は成立していることを報告します。今回の議事録ですが、9 月 1 日から公表の対象となります。議事録は、下呂市教育委員会事務局、飛騨市教育委員会事務局にお願いしております。</p> <p>これより協議に移ります。協議の進行を協議会会長にお願いします。</p>
会 長	<p>□まず令和 6 年度に飛騨地区で使用する中学校の教科書を選定します。庶務から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>□第 1 回協議会で説明したように、4 年間は同じ教科書を使用するように法令で定められております。資料 4 ページをご覧ください。令和 2 年度採択替えとなった中学校の教科書一覧が載せてあります。それぞれの教科書を使用する事に問題はなく、特別なご意見がなければ、この選定案で承認をお願いします。</p>
会 長	<p>□中学校の教科書に関しては、この 4 ページに書いてあるようで問題はなかったようですが、何かご質問あるいはご意見はありませんか。</p> <p>(意見なし) よろしいですか？それでは中学校の来年度使用する教科書に関しては、資料 4 ページの通りでよいという方は、挙手をお願いします。(全員挙手) ありがとうございます。来年度使う中学校の飛騨地区の教科書は、この 4 ページの通りとなりました。ありがとうございます。</p> <p>それでは次の協議に入ります。事務局より研究会の様子や協議の進め方について説明願います。</p>
事務局	<p>□それでは前のプレゼンと合わせて説明させていただきます。今日までに終日 3 回の研究会を教育研究所で開催しました。1 回目は大雨により学校が臨時休校になり、ウェブでの開催となりました。また、2 回目と 3 回目の間の期間に、社会、音楽、道徳の 3 種目が午後から研究会を開催しました。59 名の研究員が各発行者の教科書について調査研究及び本日の報告の準備をして参りました。調査研究については、この 3 回の研究会の中だけでは行えきれません。よって各研究員は勤務時間以外にも、自宅などの静謐な環境の中で多くの時間を費やして熱心に調査研究を行いました。調査研究にあたっては、まず種目ごとに飛騨地区の児童の学力の実態を明確にします。今後の指導にあたっての重点を見定め、その後調査を研究する着眼点を定めます。調査研究の方法について明確にしながら、すべての教科書について調査を行いました。この着眼点と調査研究の方法に従って、すべての発行者の教科書について多くの時間を費やし調査研究を行いました。調査研究の対象となった教科書一覧は採択協議会資料の 5 ページをご覧ください。そしてその全てについて意見書を作成しました。例えば社会で言えば 3 者の教科書についての調査研究を行い、3 つの意見書を作成しています。この意見書は 9 月 1 日から公表されます。これより表紙の日程で種目ごとに研究員のリーダーにより調査研究結果の報告を行います。報告では着眼点から見たすべての発行者のよさを報告した上で、中でも評価の高かった発行者についてさらに詳しく報告します。最終的に選定案を提示します。しかしながら委員の皆様には、全ての発行者の中から選定する教科書を選んでいただくこ</p>

	<p>とができますので申し添えさせていただきます。報告の後、質疑応答の時間を取ります。協議委員の皆様には飛驒の児童、子どもたちのために、積極的な発言をお願いいたします。第1回目の協議会と同様に、本日も皆様にすべての教科書を見ていただけるように、机上に順次配付いたします。また、休み時間にも閲覧していただけるよう、この部屋の隣の部屋にて整えています。多くの委員の皆様方には今日までに教科書展示会等でご覧頂いているかと思えます。これからの報告の中では、実際の教科書等を実物投影機で示して説明します。説明中や質問の合間に近くの教科書を手にとってご覧ください。また、休憩時間にもご覧ください。さらに、お手元には飛驒地区の7か所で開催された教科書展示会で寄せられた意見書の冊子も準備してあります。資料4です。種目別協議では、研究会の調査研究と合わせて、一般の皆様のご意見も考慮してご協議ください。以上で説明を終わります。</p>
会長	<p><input type="checkbox"/>何かこの説明に関してご質問ありますか。(意見なし) よろしいですか?それではこれから調査研究結果の報告と採択案のところを進めていきます。各教科の研究結果の報告を受けた後に、種目ごと、つまり教科ごとに選定教科書として議決していきますのでよろしくお願いします。最初に保体の調査研究結果について報告をお願いします。本日の午前中は、保健、国語・書写、休憩後、音楽、理科、社会・地図、算数までの予定となっていますのでどうかよろしくお願いします。国語は国語と書写、社会は社会と地図の2つがありますので、よろしくお願いします。</p>
保健 研究員代表	<p>◇報告 体育科保健領域の目標、飛驒地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいた全教科用図書の調査結果を説明。 その後評価の高かったA者(東京書籍)とE者(光文書院)について詳しく説明。</p>
会長 委員1 研究員	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。 <input type="checkbox"/>着眼点の一つ目の“バランスよく”というのは、どのように捉えられましたか。 <input type="checkbox"/>解決的な授業をするために、ステップ1～4があります。考えたことを書いたり、表現したことを伝え合ったり、対話をする中でお互いの考えを取り入れたりする中で、学びに向かう人間性も取り入れられます。知識も思考力もステップをおって、バランスよく配置されていると捉えました。</p>
委員1 研究員	<p><input type="checkbox"/>知識・理解があって、学び方が示してある。その示してある学び方で、思考力・判断力や、学びに向かう人間性も高められるという捉え方でよろしいですか。 <input type="checkbox"/>はい。イラストや漫画による導入が工夫され、より自分事として捉えられると思います。</p>
委員2 研究員	<p><input type="checkbox"/>委員1のお話と関連しますが、自分事として捉えるためには、思考力の部分が多くないとできないと思います。知識・技能だけでは自分事になりません。考えさせたり、生活を振り返らせたりするところは、自己決定が必要となります。例えば、熱中症や生活のコントロールは大事な内容だと思います。そのような点でA者のポイントをもう少し説明してください。 <input type="checkbox"/>A者は具体的な事実が示してあり、自分事として考えやすくなっています。 <input type="checkbox"/>知識・技能はどこの教科書にもあるが、自分で考えられる部分があるということですよ。</p>

<p>研究員 会 長 研究員</p> <p>会 長 研究員 会 長</p>	<p><input type="checkbox"/>そうです。</p> <p><input type="checkbox"/>「資質能力」とは何ですか。</p> <p><input type="checkbox"/>子どもたちが将来をたくましく生きるための能力。身につけておかなければならないものだと思います。</p> <p><input type="checkbox"/>飛騨地域の子どもたちが身につけてほしい力ということでよろしいですか。</p> <p><input type="checkbox"/>はい。</p> <p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、保健においては、研究員の調査報告どおり、A者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることに承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p> <p>それでは、保健はA者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。</p> <p>では、次の国語の調査研究結果について報告願います。</p>
<p>国語 研究員代表</p>	<p>◇報告</p> <p>国語の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいた全教科用図書の調査結果を説明。</p> <p>その後評価の高かったA者（東京書籍）とC者（光村図書）について詳しく説明。</p>
<p>会 長 委員 1</p> <p>研究員</p> <p>委員 1</p> <p>研究員</p> <p>委員 2</p> <p>研究員 委員 2</p> <p>研究員</p> <p>委員 2</p> <p>会 長</p>	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p><input type="checkbox"/>A者とC者の違いは何ですか。今の説明では、どちらもいいところばかりだったので、なぜC者になったのかを教えてください。</p> <p><input type="checkbox"/>A者は問題解決的で、C者は探究型という点です。自分たちで課題を見出して、方法を考えて、解決し、学びを表現する学習過程であるということです。</p> <p><input type="checkbox"/>問題解決的と探究型は同じことではないですか。</p> <p><input type="checkbox"/>問題解決的とは、問題が出されていてそれを解いているということだと考えます。一方で、探究型は、自分たちで課題を見つけることから始まります。今、「総合的な学習の時間」でも探究型が大事にされていますが、今一番大事な学び方だと考えます。</p> <p><input type="checkbox"/>今のことに関わって、問題解決型・探究型というのは、着眼点の3つ目に関わることということでよろしいですか。また、それは教科書のどこを見ると分かりますか。</p> <p><input type="checkbox"/>着眼点の3つ目です。自分たちで見通しをもとうというところです。</p> <p><input type="checkbox"/>教科書でいうと、何年生のどこにあたりますか。</p> <p><input type="checkbox"/>C者の4年生上「一つの花」82ページです。A者は4年生の146ページです。探究型というのは、「見通しをもとう」の最初に「問いをもとう」という部分があります。自分たちで学習の課題と方法を考えていくことになります。A者は、「見通す」というところで、「学習をこういう風にしましょう」と示されています。またC者は、「ふりかえろう」が3観点に基づいて、振り返られるようになっています。自分の考えをつくっていくという主体的な学びが全てのところで示されています。</p> <p><input type="checkbox"/>確かにC者は、2ページにわたって、学び方が示されています。初発の感想から問いを生み出すように、一人一人の子どもの感性が活かされるようになっていると分かりました。</p> <p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、国語においては、研究員の調査報告どおり、</p>

	<p>C者（<u>光村図書</u>）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p> <p>それでは、国語はC者（<u>光村図書</u>）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。</p> <p>次に書写の調査研究結果について引き続き報告をお願いします。</p>
書写 研究員代表	<p>◇報告</p> <p>書写の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいた全教科用図書の調査結果を説明。</p> <p>その後評価の高かったA者（東京書籍）とC者（光村図書）について詳しく説明。</p>
会長 委員1 研究員 委員1 研究員 委員1 研究員 会長 研究員 委員2 研究員 委員2 委員3 研究員 会長	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p><input type="checkbox"/>他の学習や日常生活に生かすということは、どういうことですか。教科書の扱われ方も教えてください。</p> <p><input type="checkbox"/>学校生活の中で、作文・ポスターなど、いろいろな言語生活の中で筆記具を選択して書くことがあります。その中で、文字の表現をいろいろな形でしていきます。家庭でも、様々な文字を見る機会があります。新聞の字体や、学校の行き帰りを見る看板などに興味をもつことがあると思います。</p> <p><input type="checkbox"/>そのことについては、着眼点のどこにあたりますか。</p> <p><input type="checkbox"/>主体性を育てる学びと、日常に生かすことの2つにあたります。</p> <p><input type="checkbox"/>そのことが、教科書ではどのように表現されていますか。</p> <p><input type="checkbox"/>A者は、ポスター・手紙の書き方が位置付けられています。C者も同じですが、より丁寧に、再度位置付けられています。</p> <p><input type="checkbox"/>「書写ブック」とは何ですか。</p> <p><input type="checkbox"/>1～6年生のおさらいができるものです。6年生の中に入っています。1年生と3年生には、「スタートブック」がおりこまれています。</p> <p><input type="checkbox"/>子どもたちが活用するという点で、こういったところがC者のよいところですか。</p> <p><input type="checkbox"/>自分たちで「はね・はらい」の学習をするとき、どんな課題があるかを見つけ、学習をして、毛筆やペンで書いてみます。その時、仲間とともに考えるということが示されています。書く活動だけでなく、課題を見つけたり、仲間とともに活動したりというところが優れています。</p> <p><input type="checkbox"/>実際に手に取ると、配置が見やすいです。そして、どの学年も同じ場所に配置されています。子どもが活用しやすいと感じました。</p> <p><input type="checkbox"/>教科書を見ると、実に多くのQRコードが入っています。子ども自ら操作し、運筆を確かめるようなものはありますか。自分でかぶせて操作できるようなものはどうですか。</p> <p><input type="checkbox"/>QRコードで運筆の様子は見られます。自分でなぞりながらというものはまだありません。</p> <p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、書写においては、研究員の調査報告どおり、C者（<u>光村図書</u>）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p> <p>それでは、書写はC者（<u>光村図書</u>）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定</p>

	<p>します。</p> <p>では、次の音楽の調査研究結果について報告願います。</p>
<p>音楽 研究員代表</p>	<p>◇報告</p> <p>音楽の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいたA者（東京書籍）とB者（教育芸術社）の調査結果を説明。</p>
<p>会長 会長 研究員 委員1 研究員 委員2 研究員 委員2 研究員 委員3 委員4 研究員 委員5 会長</p>	<p>□報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p>□「ふるさと」について、飛騨に関するものはどこに位置付けられているのか。</p> <p>□今回は、飛騨はとりあげられていません。3・4年の教科書の「地域音楽」の学習で、発展的に飛騨の事も調べ学習することができます。</p> <p>□「体験学習」という言葉が出てきたが、体験学習とはどういうことですか。</p> <p>□聞いて終わりではなく、体全体で表現することです。それが体験学習です。</p> <p>□最初の子どもの実態のところ、コロナ禍で基礎的スキルが身につけていないと話されましたが、それが今回の教科書にどう生かされているのですか。</p> <p>□コロナ禍では、鍵盤ハーモニカやリコーダー、歌唱などに制限がありました。この教科書は、段階に応じて書いてあるので、前の段階ができていなくても、一つ前に戻れば、段階を追ってできるようになっています。</p> <p>□遡って学習がしやすいということによろしいですか。</p> <p>□そうです。</p> <p>□ICTに関わって、QRコードを見比べるとB者が多いです。聞くだけでなく、比べたりもでき、非常に充実していると感じました。</p> <p>□一つの单元の中で発展的な学習ができるということで、1年生の「楽器と仲良くなるろう」の説明はよく分かりました。ほかの学習や学年ではどうですか。</p> <p>□4年生の教科書B者の30ページをご覧ください。「ゆかいに歩けば」の教材では、3年生の「富士山」の学習を思い出すことができるようになっています。また、旋律の特徴を比べる歌唱の学習を見てください。その後の器楽の学習では、前の歌唱を生かしたものになっています。さらに、その次の鑑賞では、旋律の違いを感じる学習になっている。歌唱・器楽・鑑賞の3領域にまたがって、学習することができます。</p> <p>□小学校は音楽が苦手な教員も指導しなければなりません。そういう人にもわかりやすい教科書になっているなどと思いました。バランスよくできているなどと思います。</p> <p>□ありがとうございました。それでは、音楽においては、研究員の調査報告どおり、B者（教育芸術社）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p> <p>それでは、音楽はB者（教育芸術社）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。</p> <p>では、次の理科の調査研究結果について報告願います。</p>
<p>理科 研究員代表</p>	<p>◇報告</p> <p>理科の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいた全教科用図書の調査結果を説明。</p>

	その後評価の高かったA者（東京書籍）、C者（学校図書）について詳しく説明。
会長	<input type="checkbox"/> 報告は終わりました。ご質疑はございますか。
委員1	<input type="checkbox"/> どちらのよさも分かりましたが、結局、どうしてA者になったのですか。
研究員	<input type="checkbox"/> A者のよさは、子どもを主体とすることを強く意識していることです。5年生の表紙の写真など、子どものわくわく感を促すものとなっています。どの学年のどの領域でも「パンダ」のイラストと吹き出しが出てきて、それを見れば、理科の見方・考え方がよく分かるつくりになっています。
委員2	<input type="checkbox"/> 意見書の中で、教科書が大きく、カバンに入りにくいと書いてありますが、この点については、どうですか。
研究員	<input type="checkbox"/> 難点としての把握はしていますが、学びの充実を重視した結果です。
委員2	<input type="checkbox"/> 大きさのことにに関して、学校訪問等で見てみると、教科書・ノート・タブレットを机の上に配置するのが大変そうでした。その配慮の検討は、何かされましたか。
研究員	<input type="checkbox"/> 研究員全てが指摘した点です。安全な実験も保障できないという意見もありました。ただ、この問題は、教科書ではなく、机のつくりの工夫が必要ではないかと考えます。教科書を小さくすると、内容や写真が少なくなってしまうです。
委員2	<input type="checkbox"/> その考えはよく分かりますが、考えていかなければいけない問題ではないかと思えます。
会長	<input type="checkbox"/> 子どもの立場に立った質問、ありがとうございます。
委員3	<input type="checkbox"/> 教科書が大きい点についてですが、写真が大きいのはよいので、持ち帰りのできるデジタル教科書へ理科を優先的に入れるなど、配慮はあるのですか。
研究員	<input type="checkbox"/> 今後は、全ての教科書がタブレットになる可能性もあります。現在、大きくて、不便を感じているのは事実です。そこで、理科は持ち帰らない教科となっている学校もあります。
委員3	<input type="checkbox"/> デジタルを優先的に入れてはどうかという話です。
研究員	<input type="checkbox"/> 今後、研究していきたいと思えます。
会長	<input type="checkbox"/> 「条件を制御する」とはどういう意味ですか。
研究員	<input type="checkbox"/> 例えば、「発芽」の学習での条件が「水と空気」です。子どもたちは、全部の条件を変えていってしまうことがあります。条件をそろえてしばっていかないと、比べられません。そういうことが考えられる資質能力のことです。
会長	<input type="checkbox"/> 分かりました。
会長	<input type="checkbox"/> ありがとうございました。それでは、理科においては、研究員の調査報告どおり、A者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認） それでは、理科はA者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。 では、次の社会の調査研究結果について報告願います。
社会 研究員代表	◇報告 社会の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいた全教科用図書の調査結果を説明。

	その後評価の高かったA者（教育出版）、C者（東京書籍）について詳しく説明。
会長 委員1 研究員 委員2 研究員 委員2	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p><input type="checkbox"/>C者は、対話的な深い学びをするための学びのポイントが示されているとありましたが、ポイントはあったほうがよいのでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>社会科だけではありませんが、地域の教材を学ぶこともあり、専門ではない先生が教えることもあります。ポイントがはっきりしていたほうが、全ての先生がわかりやすいのではないかと考えました。言葉は、子供に応じて少し変えていけばよいのではないかと思います。</p> <p><input type="checkbox"/>C者は、他のものと比べると分冊になっています。この点についてはどうですか。</p> <p><input type="checkbox"/>領域によって分けられることに問題はありません。1冊にすると、かなりの量になります。家への持ち帰りの際は、分冊のほうがよいと思います。</p> <p><input type="checkbox"/>分けてあると、見やすいし分かりやすいと思います。持ち帰りもしやすく、使いやすいです。また、6年歴史編の縄文時代と弥生時代で、12・13ページに見開きのイラストがあります。2つの時代を両方比べて学びやすく、工夫してあると感じました。</p>
会長 研究員 委員3 研究員	<p><input type="checkbox"/>5年生の77ページを見ると、下呂市の観光業のことなどタイムリーな情報も掲載されています。</p> <p><input type="checkbox"/>4年生では、御岳のこともとりあげられています。</p> <p><input type="checkbox"/>理科では、紙とデジタルのハイブリットをよく感じられましたが、社会はあまり感じられないように感じます。資料集との兼ね合いでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>地域や先生によって、資料は違います。授業では、資料集を使うことが多いです。デジタルの動画にすることは、歴史では難しいと感じます。その内容が、事実じゃないかもしれないからです。できる範囲が決まってしまう。社会は、グラフなどいろいろな資料を利用します。全ての資料をデジタルに移行するのは難しいのでは、ないでしょうか。</p>
会長	<p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、社会においては、研究員の調査報告どおり、C者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p> <p>それでは、社会はC者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。</p> <p>次に地図の調査研究結果について引き続き報告をお願いします。</p>
地図 研究員代表	<p>◇報告</p> <p>社会（地図）の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいたA者（帝国書院）とB者（東京書籍）の調査結果を説明。</p>
会長 委員1 研究員	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p><input type="checkbox"/>A者のほうが、資料が多いからだとは思いますが、分厚さからするとボリュームがあります。その点はどうでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>内容が濃く、多様な調べができるようになっていからだと考えます。地図帳は持ち帰らない子が多いので、大きさの問題はないかと考えました。</p>

会 長	<input type="checkbox"/> ありがとうございました。それでは、社会（地図）においては、研究員の調査報告どおり、A者（帝国書院）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認） それでは、社会（地図）はA者（帝国書院）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。 では、次の算数の調査研究結果について報告願います。
算数 研究員代表	◇報告 算数の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいた全教科用図書の調査結果を説明。 その後評価の高かったA者（東京書籍）、B者（大日本図書）について詳しく説明。
会 長 会 長	<input type="checkbox"/> 報告は終わりました。ご質疑はございますか。 <input type="checkbox"/> 少人数学級が多い飛騨にとってはよいと言われましたが、どういう意味なのでしょう うか。
研究員	<input type="checkbox"/> どの教科書も様々な考え方が載っていて、協働的な学びになっていますが、特にB 者は、「じっくり深く学びあおう」が多く位置付けられています。単元に1つ、多い と2つ程度あります。少人数のクラスでも、協働的な学びのアイテムとして活用で きるのではないのでしょうか。
委員 1	<input type="checkbox"/> 中学校ではA者を使っていますが、小中学校で教科書会社が違うことになります。 6年間同じ教科書で学び方を積み上げられた上で中学生になった子たちに対して、 考えられていることがあれば教えてください。
研究員	<input type="checkbox"/> 教科書会社が違うということで、今のところ、困っているということは聞いていま せん。使い勝手については、構成の違いはありますが、小学校は小学校の積み上げ 方があり、それがB者の方が優れていると考えました。中学校で教科書が変わって も、大きな問題はないと考えています。
委員 2	<input type="checkbox"/> 岐阜県で行っている「New!GIFU ウェブ ラーニング」との兼ね合いは検討 されましたか。
研究員	<input type="checkbox"/> デジタルコンテンツは教科書にもあります。しかし、積み上げたり実態把握をした りすることは、「New!GIFU ウェブ ラーニング」の方がよいと思います。「 New!GIFU ウェブ ラーニング」を終末で使って、共用していくことができ ると考えます。
委員 2	<input type="checkbox"/> これまでの蓄積したデータも有効に活用できるということによろしいですか。
研究員	<input type="checkbox"/> はい。
委員 3	<input type="checkbox"/> 先ほどの小中の教科書の違いについてですが、白川村は義務教育学校で、小中一緒 で教科担任制です。中学校がA者になったときに驚きました。当然、両方ともいい ところはあると思います。この形が最善であるならこれでよいのですが、小中が同 じになるように見直すのもよいのではないかと思います。
研究員	<input type="checkbox"/> 義務教育学校については、今後も増えていく可能性があります。同じ教科書を使う メリットもあるので、今後も、調査研究をしていく必要はあると考えます。ただ、 今回の小学校では、基礎を身に付けるためにB者が適していると考えました。全国 学力・学習状況調査でも分かるように、付けたい力である「見方・考え方」を丁寧

会 長	<p>に扱っていることが大きいです。</p> <p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、算数においては、研究員の調査報告どおり、B者（大日本図書）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p> <p>それでは、算数はB者（大日本図書）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。</p> <p>では、次の図画工作の調査研究結果について報告願います。</p>
図画工作 研究員代表	<p>◇報告</p> <p>図画工作の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいたA者（開隆堂）とB者（日本文教出版）の調査結果を説明。</p>
会 長 委員 1	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p><input type="checkbox"/>飛騨地区は鑑賞の授業が不十分に感じています。場は位置付いているのですが、指導の中での深まりがないように感じています。これについての指導はどのようになっていますか。</p>
研究員	<p><input type="checkbox"/>鑑賞について、B者の50ページにある4つ目作品では、見合いながらよさや美しさを感じ取ると記載されています。虫眼鏡マーク「どんなところに美しさを感じとれるかな。」と具体的に示されています。</p>
委員 2	<p><input type="checkbox"/>図画工作が専門教科ではない教師が授業を行う場合、この作品に何時間必要かわかるのでしょうか。このような点でも掲載されている作品からB者がよいのはどうしてですか。</p>
研究員	<p><input type="checkbox"/>題材のバランスについては、どちらも配慮されています。制作の様子の写真についても両者配慮されています。</p>
会 長	<p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、図画工作においては、研究員の調査報告どおり、B者（日本文教出版）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p> <p>それでは、図画工作はB者（日本文教出版）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。</p> <p>では、次の道徳の調査研究結果について報告願います。</p>
道徳 研究員代表	<p>◇報告</p> <p>道徳の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいた全教科用図書の調査結果を説明。</p> <p>その後特に評価の高かったC者（光村図書）とE者（光文書院）について詳しく説明。</p>
会 長 会 長 研究員	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p><input type="checkbox"/>1年生の『きんのおの』を比較した場合、E者がよいのはどうしてでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>C者は導入について段階的に子ども達は学びを深めていきます。E者については、発問後、考えようまとめようの中で、いろいろな面から主人公だけの心の動きだけでなく、主人公以外の心の動きから価値に迫っています。ねらいに対しては、E者がよいと考えます。</p>

会長 研究員 委員1 研究員 委員2 研究員 委員3 研究員 委員4 研究員 委員5 研究員 会長	<p><input type="checkbox"/>立場の違いを考えてかいているのですね。</p> <p><input type="checkbox"/>はい。</p> <p><input type="checkbox"/>最初の課題で情報モラルとありましたが、E者はコラムで入っており、C者は35時間の中で題材で入っています。コラムの扱いについてはどう考えていますか。</p> <p><input type="checkbox"/>重点主題として、複数時間で入っています。導入でいじめの資料、次に情報モラル、生命尊重、複数時間だからより多角的に見ることができ、学びを深めることができます。</p> <p><input type="checkbox"/>E者「豊かな心」がキーワード、C者「君がいちばんひかるとき」このあたりについて話題になりましたか。</p> <p><input type="checkbox"/>タイトルについては話題になりませんでした。内容について重点に沿って調査しました。</p> <p><input type="checkbox"/>必ず目次の次に各学年ごとに少しずつ内容を変えて心の面で整理してあります。豊かな心を大事に6年間計画的に学んでいくところがわかりやすいです。子どもたちの学びの足跡について変わってきた点がありますか。</p> <p><input type="checkbox"/>足跡を確実に残すように変わってきています。成長が個々によってちがうため、子どもたちが学びを深めることができるようになってきています。</p> <p><input type="checkbox"/>記述について項目が新たにシートに付け加わったものはありますか。感想だけでなく、新たな項目はありますか。</p> <p><input type="checkbox"/>重点項目はそれぞれ学校で違いますが、個にあった支援をしていきます。中には、ノートなどがある業者もあります。それぞれの学校で足跡を残すようになっていることが多いです。</p> <p><input type="checkbox"/>先生方の困り感はありませんか。</p> <p><input type="checkbox"/>あると思われるが、各校で考えながら進めています。</p> <p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、道徳においては、研究員の調査報告どおり、E者（光文書院）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認） それでは、道徳はE者（光文書院）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。 では、次の家庭の調査研究結果について報告願います。</p>
家庭 研究員代表	<p>◇報告</p> <p>家庭の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいたA者（東京書籍）とB者（開隆堂）の調査結果を説明。</p>
会長 委員1 研究員	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p><input type="checkbox"/>題材の学習の進め方「見つめよう」からはじまって「生活に生かす」という出口になっていてわかりやすいです。飛騨地区の子どもたちは、モノづくりの経験が少なくなっていて、生活経験に差があります。これまでB者を採用している地区が多い中、飛騨地区の子ども達の学びを考えたとき、A者の方がよいと考えたのでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>資質・能力の育成について大きな写真、図についてだれでも見やすくなっています。</p>

<p>会 長</p>	<p>教師も専門的ではなくても、手元をよく映してあって見やすくなっています。両者ともQRコード、ワークシートなど採用していますが、QRコードについては、A社の方が明るくて見やすくなっています。</p> <p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、家庭においては、研究員の調査報告どおり、A者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p> <p>それでは、家庭はA者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。</p> <p>では、次の英語の調査研究結果について報告願います。</p>
<p>英語 研究員代表</p>	<p>◇報告</p> <p>英語の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいた全教科用図書の調査結果を説明。</p> <p>その後特に評価の高かったC者（三省堂）とF者（啓林館）について詳しく説明。</p>
<p>会 長 委員 1 委員 2 研究員 委員 2 研究員 委員 3 委員 4 研究員 委員 5 研究員 委員 6 研究員 委員 7 会 長</p>	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p><input type="checkbox"/>F者は語彙が豊富で、子どもたちの気持ちに伝えるような語彙が用意されています。カードの並び方が工夫されていてわかりやすいです。切って使えるカードもよいと思いました。</p> <p><input type="checkbox"/>最初の課題に、飛騨の子たちは一方通行の会話や対話が多いという課題がありますが、この教科書でそれを解決するための工夫はありますか。</p> <p><input type="checkbox"/>両者ともコミュニケーションの目的や場面や状況というは工夫されていますが、F者は1時間でそれが設定されています。</p> <p><input type="checkbox"/>F者には、1時間の中に会話などが入っているということですか。</p> <p><input type="checkbox"/>はいそうです。</p> <p><input type="checkbox"/>専科でない方が授業される場合もF者が使いやすい印象を受けました。QRコードについて子どもたちが自分で調べるなど興味をもって使えるように思えました。</p> <p><input type="checkbox"/>中学校は東京書籍になりますが、小学校は教科書が変わりますが何か研究されたことはありますか。</p> <p><input type="checkbox"/>今回は中学校との教科書の比較はしていませんが、小学校の段階で教えるべき段階の語彙は網羅されているため教科書が変わっても基本的に問題はないと考えます。</p> <p><input type="checkbox"/>単語のところをタッチすると音声ができると言われたが、一人一人にペンが与えられるのですか。</p> <p><input type="checkbox"/>読み込めばどの機種でもできます。指でもできます。</p> <p><input type="checkbox"/>英語はタブレットがないとできないのですか。</p> <p><input type="checkbox"/>クラウド上にあるため読みこめばどこでもアクセスできます。家でもできます。</p> <p><input type="checkbox"/>高山市は国際都市と観光メインでやっていくというスローガンがあります。中学校までにある程度英語教育で会話できる子を育てるのも町を維持するために必要な視点だと感じています。</p> <p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、英語においては、研究員の調査報告どおり、F者（啓林館）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p>

	<p>それでは、英語はF者（啓林館）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。</p> <p>では、次の生活の調査研究結果について報告願います。</p>
生活 研究員代表	<p>◇報告</p> <p>生活の目標、飛騨地区の児童の実態、教科指導の重点、着眼点の説明、重視した着眼点、意見書に基づいた全教科用図書の調査結果を説明。</p> <p>その後特に評価の高かったA者（東京書籍）とF者（光村図書）について詳しく説明。</p>
会 長 委員 1 研究員 委員 2 研究員 会 長	<p><input type="checkbox"/>報告は終わりました。ご質疑はございますか。</p> <p><input type="checkbox"/>生活科における個別最適な学びとは何ですか。</p> <p><input type="checkbox"/>一人一人の願いで学びを進めることです。例えば実際に行ってみて確かめること、ICTを活用するなどして、いろいろな方法で子どもの願いに沿って解決できることだと考えています。</p> <p><input type="checkbox"/>1年生のスタートから3年生での社会、理科へのつながりについて、その比較というのはなされたのですか。</p> <p><input type="checkbox"/>A者の方が記載されている量が多かったです。次へのステップに分けて社会、理科にわけて記載されてあった点からA者がよいと考えました。</p> <p><input type="checkbox"/>ありがとうございました。それでは、生活においては、研究員の調査報告どおり、A者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会の採択案とすることを承認いただける方は挙手願います。（挙手により承認を確認）</p> <p>それでは、生活はA者（東京書籍）の教科用図書を飛騨地区採択協議会として選定します。</p>
会 長	<p><input type="checkbox"/>以上で国語から道徳までの種目について報告をさせていただきまして、飛騨地区協議会として選定させていただきました。確認のために読み上げていきます。令和6年度使用する飛騨地区の教科用図書についてですが、国語：光村図書、書写：光村図書、社会：東京書籍、地図：帝国書院、算数：大日本図書、理科：東京書籍、生活：東京書籍、音楽：教育芸術社、図画工作：日本文教出版、保健：東京書籍、家庭：東京書籍、英語：啓林館、道徳：光文書院、と選定されました。間違いありませんでしょうか。</p> <p>続いて学校教育法附則第9条規定に関する学校教育教科用図書の一般図書選定資料の小中学校特別支援教育学級用について事務局から説明願います。</p>
事務局	<p><input type="checkbox"/>特別支援学級における教科用図書についての説明でございます。特別支援学級では学校教育法附則第9条第1項の規定によって、教科書目録に登載されている教科書以外の教科用図書を児童生徒の障害の種類程度能力特性等に応じた図書を採択することができます。いわゆる一般図書といわれるものです。各市村に既に送付されており、岐阜県教育委員会において作成された一般図書選定資料を十分に活用し、採択基準の採択にあたっての留意事項に基づいて、適正な採択が行われるように各市村教育委員会でご配慮をお願いいたします。</p> <p>岐阜県教育委員会で選定されている一般図書は、全てで353冊です。その中から、それぞれの学校で、子ども達の実態に合ったものを選んでいただくということです。</p>

	<p>特別支援学級では、通常今の選定教科書を最初に使うことを考えます。次に星本、それも適切ではないと判断される場合に一般図書から各学校で選んでいただくこととなります。</p>
会 長	<p>□特別支援学級の子どもたちも、通常学級に交流に行ったりして学んでいます。通常学級の子どもが使っている教科書を採択して使用する場合や、あるいはその子の実態に応じたものを選んで使用することもあるということです。</p> <p>今の事務局の説明は分かっていたでしょうか。それでは、学校の実情に応じて、子ども達の実情に応じて、今のような形で特別支援学級に関しては、教科書を選ばせていただくということになります。今の事務局の説明通り、承認いただけるでしょうか。(全員挙手)</p> <p>□それでは第1回採択協議会で説明した通り、教科書の採択権限は、3市1村の市村教育委員会にございます。市村教育委員会においては、本日決定しました選定結果を尊重していただき、3市1村の市村教育委員会で令和6年度の飛騨地区の小学校と中学校で使用する教科用図書を議決していただく運びとなります。当協議会で選定したものを基に教育委員会で話し合っていて、8月4日までに議決をしていただきまして、こちらの事務局まで報告をいただくことになっております。これで予定していました議事は終了しますが、その他協議することはございますか。</p>
事務局	<p>□その他協議事項はございませんので、諸連絡に移ります。</p> <p><諸連絡></p> <p>□第1回目でも話をさせていただきましたが、公正確保について説明をさせていただきます。第1回の協議会でもご説明しましたが、協議会で知り得たことは、公正確保のため、開催日時、場所、委員名はもちろん、協議内容についても秘密となっております。協議会でお知りになられたことは口外なさらないようよろしくお願いいたします。また、お手元の資料も本日回収いたしますので、机の上に置いてそのままお帰りください。</p> <p>情報公開について説明します。9月1日以降は開かれた採択を推進するために、飛騨地区採択協議会及び各教育委員会において積極的に情報公開をします。飛騨地区採択協議会からの公表として、9月1日より高山市のホームページ上に、1：飛騨地区採択教科書の一覧、2：第1回第2回協議会の議事録、3：意見書、4：協議委員名、5：研究委員名をホームページに掲載させていただきます。各市村の教育委員会からも、高山市のホームページにリンクを貼っていただくことになると思います。詳細については後日文書でお伝えさせていただきます。各市村の教育委員会は9月1日のホームページ上に同じく公表というもので、各市村の採択教科書の一覧、採択理由、そして教育委員会の議決時の議事録を載せてください。情報公開請求があった場合は、協議日程も公開の対象となります。発行者が委員の皆様と連絡を取ってくる可能性があります。情報公開の窓口は地区の採択協議会と各市村教育委員会です。そのため9月1日の情報公開以降も、個人的に情報を求められた場合は、お話を差し控えていただく必要があることをご承知おきください。これまでのことで、補足がありましたら会長からお願いします。</p>
会 長	<p>□情報公開についてです。情報公開はそれぞれの市村の教育委員会で行いますので、</p>

	<p>それぞれの協議会メンバーの方は、各業者からの問い合わせがあった場合、コメントできないということで、市村教委に聞いていただくということで対応していただきたいと思います。また、今年度から9月1日以降のホームページ上に公開するものとして、昨年度までは研究委員の名前を聞かれた場合は公開していたのですが、今年度からは、積極的に開かれた採択協議会ということで、9月1日には研究委員の名前を掲載させていただくことにしたいと思います。</p>
事務局	<p>□採択の議決報告についてお知らせします。各教育委員会の採択の議決報告は、期限は8月4日（金）とします。詳細については後日文書を送付します。</p> <p>続いて旅費についてです。旅費については、すでに受付で2回分をお支払いいたしました。旅費支給明細書を出されていない方は、机の上に置いてお帰りください。以上で終わります。</p>
会長	<p>□採択権があるのは市村教育委員会ですので、市村教育委員会において協議していただく必要があるということです。協議の際は、地区の選定を追認していただくのではなく、再度意見を出し合っていていただいて、各教委の判断で議決していただくようにお願いします。</p>
司会	<p>【閉会の言葉】</p> <p>開会の言葉を、飛驒地区採択協議会副会長沖畑康子飛驒市教育長様よりいただきます。</p>
副会長	<p>□みなさま長時間にわたって協議を行っていただきました。お疲れ様でした。ありがとうございました。このあと、各市村教育委員会におきまして、教科書の採択協議が行われます。8月4日の報告ということですのでよろしくお願い致します。また、委員のみなさまには委員名の公表ということですのでよろしくお願い致します。本日はお疲れ様でした。気をつけてお帰りください。ありがとうございました。</p>